



映画「水と風と生きものと ～中村桂子・生命誌を紡ぐ」

さんが写真4件を追加しました。

作成者: 村田英克 [?] · 2015年12月24日 · 🌐

生命誌版・セロ弾きのゴーシュチェコ公演報告会「セロ弾きのゴーシュ海を渡る！」たくさんのご来場ありがとうございました。当日は、札幌人図鑑の福津京子さんの進行と、沢則行さんによるスライドや人形遣いの実演を交えての語り、細川絵里子さんの幻想的なOHP影絵の実演に会場は沸きました。

この舞台と、そのメイキングが登場するドキュメンタリー映画「水と風と生きものと 中村桂子・生命誌を紡ぐ」シアターキノで1月ロードショー公開です。

★2016年1月16日(土)⇒22日(金) 連日a.m.9:40 (1日1回上映)

<http://www.theaterkino.net/sakuhin.html>



リーチ1682人

投稿の広告を出す



ブルゼニュー公演終了後に撮った集合写真。皆さんありがとうございました！

Skupova Plzeň 2015

SKUPA'S PILSEN international festival of professional puppet and alternative theatre



生命誌研究館企画「生命誌版・セロ弾きのゴーシュ」チェコ公演報告会

「セロ弾きのゴーシュ」

Gauche the Cellist 海を渡る!

NORISAWA

トークショー出演 沢 則行

(北海道出身・チェコ・プラハ在住人形劇師)ほか

Kyoko FUKUTSU

福津 京子 司会
(札幌人形劇主宰)

企画：NPO 札幌室内歌劇場

プロデューサー：中津邦仁

出演：沢則行、村田英克、堀川絵里子、高橋正和 他

オンライン出演：中村桂子 予定

トークショー

2015.12/20 17:30から sun

観覧
無料

紀伊國屋書店札幌本店 sapporo55ビルインナーガーデン

(札幌市中央区北5条西5丁目7番地)

お問合せ 011-231-2131 (紀伊國屋書店札幌本店)

主催：紀伊國屋書店札幌本店

「セロ弾きのゴージュ」海を渡る!



NORISAWA 沢 則行

トークショー出演

2015.12/20 17:30~4
sun

生命誌研究館札幌分館 4Fシアターホール
(札幌市中央区南一条西五丁目7番地)

観覧
無料

1991年に査読、92年に文化庁在外研修生で、チェコへ。
プラハを拠点に世界各国で公演。

また、チェコ国立芸術アカデミー演劇・人形劇学部、米国スタンフォード大学演劇学科、シカゴ大学、ロンドン人形劇学校など、多くの教育の現場で講座、ワークショップを指導した経験を持つ。1999年、ヨーロッパ文化賞「フランツ・カフカ・メダル」授与、2009年、セルビア・スポティツァ国際児童演劇祭で演技賞、音楽賞をダブル受賞。2011年には、ポーランド・カトヴィツェ市よりEU文化都市賞が送られるなど、国際的受賞多数。日本国内でも、NHK「ようこそ先輩・海外授業」出演、「みんなのうた」映像制作、2015年さっぽろ雪まつり、大雪像×人形オペラ「雪の国アリス」芸術監督などをつとめる。

司会
Kyoko
FUKUTSU



福津 京子

コミュニティー FM のパーソナリティーを経て独立、札幌で活躍する人のインタビューを配信する動画サイト「札幌人図鑑」を立ち上げ1年365日毎日掲載、出演を含めた撮影・編集など制作をすべて一人で行い1000人のインタビューを達成した。11月よりJ.COM札幌にて番組化、札幌のアーティストも数多く紹介している。

上映予告



水と風と生きものと

ドキュメンタリー映画

中村桂子・生命誌を紡ぐ



札幌シアター・キノにて上映、2016年1月16日(土)~22日(金)

中村桂子さんは、科学者であり、哲学者であり、アーティストでもあります。自然、自然体が真の心。一日一日を大切に生きる。自分だけが美しい、今、心は大切な存在。ここにありませう。

自然体と真の心。人は生きものとあり自然の一部。と語る中村のメッセージは、科学や芸術の境を越え、自然の心と深く広がっています。

三月十一日の震災の後、震災被害を癒すために中村は「生命誌版・セロ弾きのゴージュ」の制作。そして親友の故郷である札幌・花巻への旅をします。

科学者として、生活者として、生きものを愛する中村の心から、自然との関わりの中に「いのちの心」を導き出す親友の生命誌が浮かんできます。